

清和文楽の里協会 定期公演 500円引き ・2,000円→1,500円に ・1枚で1会計まで ・チケット購入時に クーポン提示 令和8年10月31日まで有効	司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742 30分まで 相談料無料 一人で悩まないでご相談ください ・相談は要予約 ・1枚で1回まで ・入店時にクーポン提示 令和8年10月31日まで有効	一般社団法人 コンパス・ラボ ☎090-2500-4882 初回限定1名1泊 特別価格 3,300円 ・民泊（芦屋田） ・クーポン1枚で1グループ（最大7名まで） ・事前要予約（お電話にてご相談ください） ・入店時にクーポン提示 令和8年10月31日まで有効
--	---	--

ハロウィンジャンボ4億円
(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ同時発売

ネットでも買える！

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円

9月16日(水) 発売!

発売期間9/16(水)～10/16(金)

宝くじ公式サイト

公益財団法人熊本県市町村振興協会

山都警察署・署協議会だより

「令和8年秋の全国交通安全運動」



第1 目的

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

第2 期間等

- 1 令和8年9月21日（月）から9月30日（水）までの10日間
- 2 交通事故死ゼロを目指す日9月30日（水）

第3 運動重点

- 1 〈歩行者〉歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- 2 〈自動車〉夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- 3 〈自転車〉自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

問合せ 山都警察署・署協議会 ☎ 72-0110
 熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>
 管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

社協だより

山都町社会福祉協議会へ寄附ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉活動に使わせていただいております。

写真は7月8日に開催された、生き生き水曜会の様子です。介護予防教室に参加されている立田さんに体操をしていただき、みんなで身体を動かしました。その後は、新聞紙を使ってエコバッグ作りを行いました。初めて作る方ばかりでしたが、皆さん手際よく作業を進め、素敵なエコバッグを完成させました。「大きさを変えてまた作ってみよう」「絵や写真が載った新聞紙を取っておいて作ろう」など、皆さん大変喜んでおられました。帰りには配られたお菓子を作ったエコバッグに入れて持ち帰られました。



町長のまちづくり日記

坂本 靖也

8月は、商店街や各地域での夏祭り、「九州中央自動車道建設促進地方大会」など、数多くの定期的な大会やイベントが開催されますが、本年は「令和8年熊本地震」の影響を受け、中止や延期、規模縮小を余儀なくされ、例年とは異なる夏となりました。

本町においては、10年前の地震ほど甚大な被害は免れたものの、り災証明書・被災証明書の発行、町道復旧工事の実施、水道の安定供給、災害ごみの受け入れなどを行っております。また、郡内を中心に被害が大きかった自治体へ職員を派遣するなど、被災地支援にも全力を挙げて取り組んでおります。

そのような中、国宝通潤橋は、石垣の落下等の被害もなく、通水試験の結果、漏水も通常程度でした。今後、石垣の計測調査等を行う必要があり本年度の橋上観覧は休止しますが、放水については8月13日に再開しました。

馬見原の火伏地藏祭は、地藏堂での式典、火伏太鼓の奉納、よど参りのみに規模を縮小して開催され、火伏せの祈願を行うとともに、熊本地震からの早期復旧・復興を願う厳粛な時間となりました。

さらに、9月5日、6日に開催した八朔祭では、風雨安穩、五穀豊穰、商売繁盛を祈念するとともに、熊本地震からの復旧・復興、被災された方々の平安、そして地域の安寧と発展を強く願いながら執り行いました。

これからも、本町を含めた熊本全体の復興を祈念し、引き続き職員一丸となつて取り組んでまいります。

朝夕は少しずつ涼しさを感じる頃となりましたが、まだまだ暑い日が続きます。皆様におかれましては、体調管理に十分留意いただき、健やかに過ごしてください。

編集後記

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」。突然の大きな揺れに、改めて災害への備えの大切さを感じた方も多かったのではないのでしょうか。日頃からの備えはもちろん、地域で声を掛け合い、支え合うことの大切さを改めて考える機会となりました。

復旧・復興に向けた歩みが続く中、地域の行事にもさまざまな影響が生じています。それでも、地域のつながりや伝統を絶やさないよう、それぞれの場所で力を尽くす姿があります。

今月号では、そんな地域の「今」をお伝えしています。一日も早く穏やかな日常を取り戻せるよう願うとともに、これから地域の皆さんの思いや活動を丁寧にお伝えしていきたいと思ひます。

『国保通信』

～国保でホッ！医療費の適正化にご協力を！～

令和8年7月の医療費

154,104,325 円（1人当たり 44,694 円）

先月より1人当たり 1,366 円増額

※医療費は、本人及び保険者（町）の負担金並びに高額療養費の合計です。

問合せ 町民課 ☎ 72-1128

今月の表紙

今月の表紙は、火伏地藏祭で披露された、小中学生による火伏太鼓の一面です。真剣なまなざしで太鼓をたたき姿がとても印象的で、今回の表紙に選びました。小さな体から響く力強い太鼓の音と、懸命にたたき姿がとてもカッコいい一枚です。

今年は、7月28日に発生した熊本地震の影響で、裸みこしや花火などのメイン行事が中止・見送りとなり、規模を縮小しての開催となりました。それでも、お囃子や火伏太鼓などが披露され、祭りの雰囲気を感じることができました。子どもたちが一生懸命に太鼓をたたき姿に、こちらも元気をもらったような気持ちになりました。

人のうごき

総人口	12,248人（－24）
男	5,965人（－10）
女	6,283人（－14）
世帯	6,173戸（－14）
	※（ ）は前月比
令和8年8月 出生者	2人
死亡者	22人
最高齢	107歳【女性1名】
	（令和8年8月31日現在）